



**自ら考え行動し、
チャレンジ精神を持って取り組む、
市民から信頼される職員**



紀の川市役所総務部 人事課

1



○紀の川市の紹介

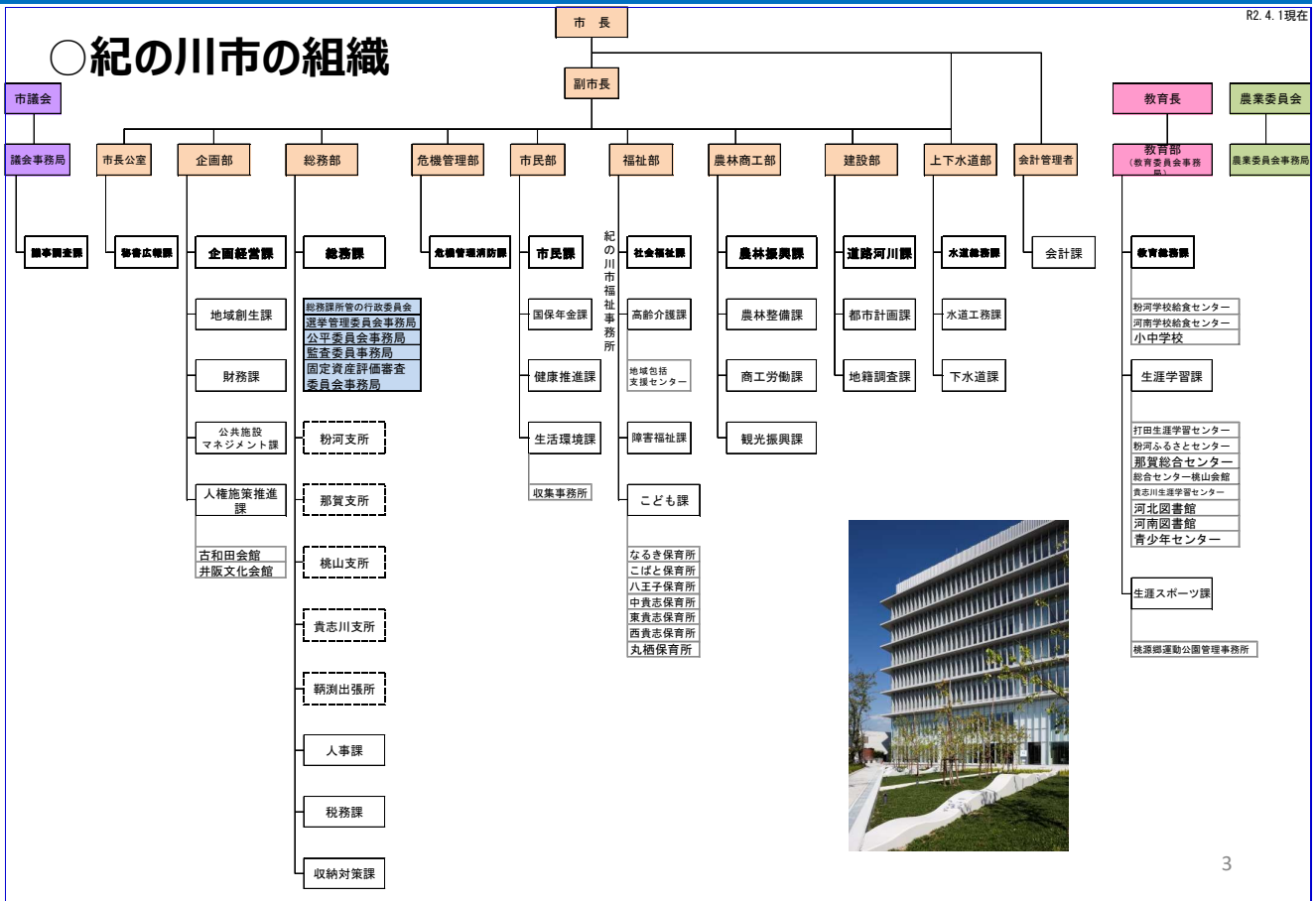
- ✓人口 : 60,968人 (男性29,046人/女性31,922人) _R3.2未現在
- ✓世帯数 : 26,522世帯 _R3.2未現在
- ✓面積 : 228.21km²
- ✓市長 : 紀の川市 市長 中村 慎司 (なかむら しんじ)
- ✓職員数 : 544人 (男性343人/女性201人) _R3.2未現在
- ✓初任給 : 180,700円 (大卒) ※国と同じ
- ✓平均年齢 : 44才
- ✓予算規模 : 288億2,000万円
(R2一般会計当初予算)



2



紀の川市の組織

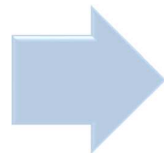


紀の川市が「人材育成方針」で求める職員とは？



- ✓慣習や前例にとらわれず、様々な課題を自ら模索し、解決に向け積極的に取り組むことができる職員
- ✓与えられた業務に対し、自ら創意工夫し既成の枠にとられない豊かな発想力、想像力をもって取り組むことができる職員

=

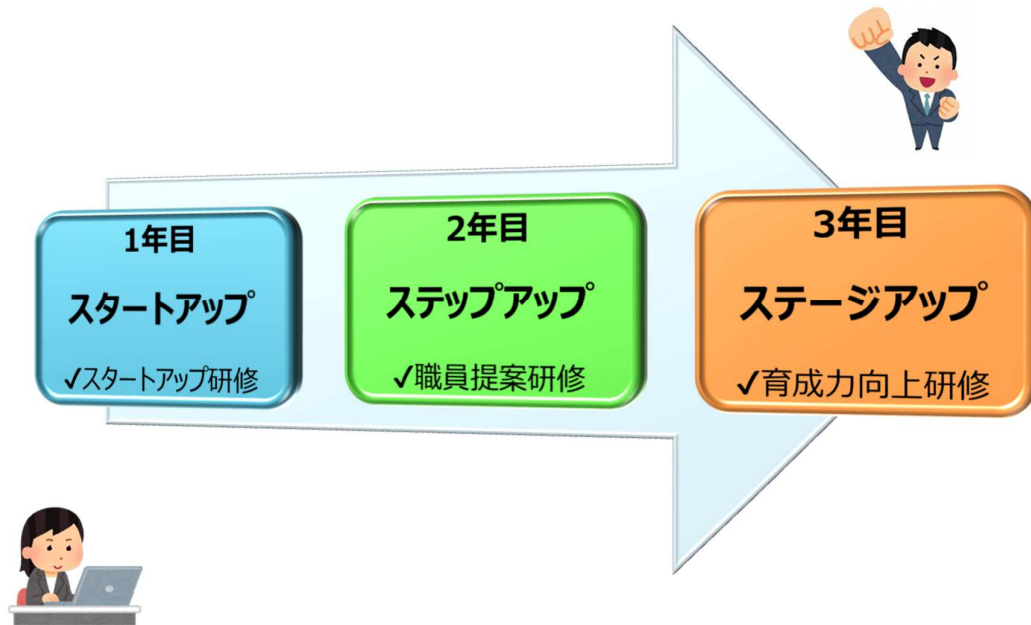


- ✓市民の声を積極的に聞くことができ、制度や意見を分かりやすく伝えるなど、丁寧かつ適切な対応ができる職員
- ✓市民に公正、誠実に対応し常に地域や市民のことを考え、日頃から自己研鑽に勤める職員



○紀の川市の「人材育成体系基本計画」

✓新規採用職員は、採用後3年間を重点期間と定め、目指すべき職員像の育成を行っています。



○研修

新規採用職員研修

- ✓和歌山県市町村職員研修協議会研修：初任者対象の基礎研修
- ✓那賀消防組合本部研修：公務員として必要な規律や防災知識などを学ぶ研修
- ✓スタートアップ研修：公務員として基本的に身につけなければならない項目を網羅した研修（会計事務、文書管理、法令事務、公務員倫理、メンタルヘルス、市の歴史・観光、人権、研修、プレゼンテーション研修、フォローアップ研修、メンター制度、提案型研修 等）



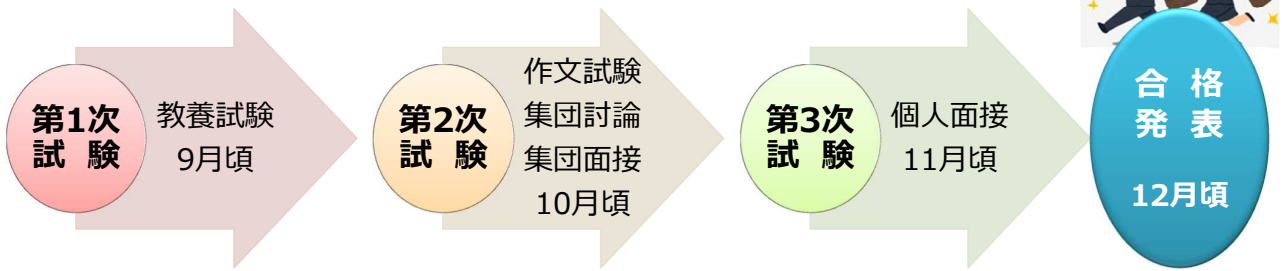
中堅職員研修

- ✓短期研修（2週間程度）：市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）、全国市町村国際文化研修所（JIAM国際文化アカデミー）での専門研修
- ✓中期研修（3ヶ月程度）：総務省自治大学校、和歌山地方税回収機構での派遣研修
- ✓長期研修（1年間）：和歌山県市町村課等での実務研修
- ✓海外研修（1年間）：姉妹都市である韓国西帰浦市での外国派遣研修





○採用試験



年度	職種	年齢	受験者数	男性	女性	合格者数	男性	女性	倍率
令和2年度	事務職A	18～25歳	97人	57	40	12人	7	5	8.1倍
第1次採用試験日：令和2年9月20日（日）									
令和元年度	事務職A	18～32歳	115人	72	43	8人	6	2	14.3倍
第1次採用試験日：令和元年9月22日（日）									

7



○先輩職員からのメッセージ

市民部 市民課 主事

Q：公務員の魅力は何ですか？

A：所属が変われば仕事の職種も変わるほど多種多様な仕事があり、様々な仕事に関わることができ、多くの経験ができることです。また市民の方と直接関わることができ、市民の意見を市政に反映しやすいというのも魅力の一つだと思います。

Q：紀の川市の魅力は何ですか？

A：温暖な気候で四季折々のフルーツが楽しめます。また自然豊かで住みやすく、子育て世代に優しい環境が整っています。

Q：公務員をめざす方へのメッセージ

A：紀の川市役所は、研修制度が充実しており入庁後も定期的に研修があるので、不安なく仕事をすることができます。またメンター制度の導入により、悩みがあればすぐに先輩職員に相談することができる環境が整っています。公務員の仕事は大変なこともありますが、それ以上にやりがいのある仕事がたくさんありますので、いつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

8



○先輩職員からのメッセージ

農林商工部 農林振興課 主事

Q：どうして公務員を選んで、紀の川市に就職したのですか？

A：私は前職で、農業関係の仕事をしていました。民間は自社の利益が第一優先であり、日本で衰退する農業を活性化させるという私の思いとは異なるものでした。そこで、すべての方に公平なサービスができ、かつ、農家さんと直接ふれあい、最前線で農業を支えることができる公務員（市役所）を選びました。紀の川市を選んだ理由としては、市の主産業が農業であり、フルーツまち、食育のまちなど、他の市町村にない特徴があるため、この強い特徴を自分なりに、新しい形で全国にアピールできたらなと思い志望しました。

Q：採用試験は、どのように勉強したのですか？

A：私は、在職しながら試験を受けました。そのため、仕事が終わり次第、某予備校で講義を受けていました。また、休みの日にも試験勉強や、公務員試験向けの模擬試験、面接練習等に参加しました。他には、紀の川市の市政（特に希望の部署）や、市の統計資料、紀の川市長期総合計画などを読みこみました。



紀の川市はやる気
のあるあなたを
待っています。



和歌山県 紀の川市西大井338番地
紀の川市役所 総務部 人事課
TEL：0736-77-2511 / FAX：0736-77-4910
<http://www.city.kinokawa.lg.jp>